

令和5年第4回半田市議会定例会建設産業委員会委員長報告書

当建設産業委員会に付託された案件については、6月20日、午前9時30分から、委員会室において、委員全員出席のもと、慎重審査しましたので、その経過と結果をご報告申し上げます。

始めに、議案第34号中、当委員会に分割付託された案件については、補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

省エネ家電製品購入促進補助事業について、事業期間が令和6年2月29日までであるなか、抽選後の申請期限を9月30日とし、予算残がある場合は随時募集することだが、どのような場合を想定しているか。とに対し、

随時募集については、7月20日の抽選時に予算に達していない場合は、速やかに実施しますが、抽選時に予算に達していても、当選された方が諸事情により家電製品の購入を取り止める場合もありますので、申請期限を9月30日とし、その時点で予算残がある場合は、その後随時募集を行ってまいります。とのこと。

省エネ家電製品購入の対象製品をエアコンと冷蔵庫にした理由は何か。とに対し、

エアコン、冷蔵庫は、1日の電力消費量が特に高いことから、省エネ効果がより期待できると判断し対象としたものです。とのこと。

民間人材活用事業（6次産業化）のうち、農業マルシェ等支援業務委託料について、農家に対してどのように働きかけていくのか。また、開催場所についてはどのように考えているか。とに対し、

本事業は、実行委員会形式で実施する予定であり、主に耕種の若手農家を中心に働きかけを行い、マルシェに参画いただくことを考えています。開催場所は、市内で実施するイベントなど、まずは多くの方が来場される場に出店していきます。とのこと

公共交通対策事業のうち、路線バスの夜間運行について、以前、国の交付金を使用した事業で、バスの運賃無料化を行ったが、今回は夜間運行とした理由はなにか。とに対し、

前回の実施から時間がたっており、短期間のうちに無料化を行うことで「バスは無料で乗れる」との誤ったイメージを持たれる恐れがあることを懸念し、今回は無料化ではなく、路線バスの更なる利用拡大を見込んで、新たに夜間運行を実施することとしたものです。とのこと。

夜間運行の結果を検証し、バスの利用促進に効果がある場合は、令和 6 年 3 月以降も夜間運行を継続する考えはあるか。とに対し、

事業の結果を踏まえ、バスの利用促進に効果が見込める場合には、改めて事業の実施について検討します。とのこと。

公園整備・改修事業について、寄附金の使い道として、半田運河沿いにベンチの設置と植樹を行うこととした理由はなにか。とに対し、

寄付者の意向を確認したうえで検討した結果、すでに整備している源兵衛橋北側の歩道と同様の整備を行うことで、良好な景観形成が図れると判断したためです。とのことでした。

その後、討論を省略し、採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり可と認めることに決定しました。

次に、議案第 3 5 号については、補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

当初予定していた工期と実際の工期設定に差異があったことや、入札の不調によって工事の進捗が遅れるとのことだが、どの程度の工期延長を想定しているか。とに対し、

工期の差異については 6 か月程度不足すると見込まれ、入札の不調による遅れとあわせて、令和 6 年 1 2 月ごろまで延長となることを想定しています。とのこと。

工期が遅れることについて、地域住民や近隣の事業所に対し、どのように説明していくのか。とに対し、

近隣住民に対しては、チラシの配布等で周知を図っており、今後も必要に応じて説明を行っていきます。近隣の事業者に対しては、これまでも定期的に説明をする機会を設けているため、引き続き行っていきます。とのことでした。

その後、討論を省略し、採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり可と認めることに決定しました。

次に、議案第38号については、補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

週休2日制工事については、令和6年度から実施されると聞いているが、今年度にも本工事で行うのは何故か。とに対し、

本工事は、令和5年、6年と2年間に渡る工事であるため、来年度を見据え、先行して週休2日制を採用しました。とのことでした。

その後、討論を省略し、採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり可と認めることに決定しました。

以上、ご報告申し上げます。